

山居川べりにベンチ設置・・・松徳学院中学校生徒 (2/9)



切断した木をカンナで削る



階段下まで運ぶ



山居川べりに設置する



完成して喜ぶ生徒

松徳学院中学校では、令和4年11月に3年生が田和山の森でヒノキの伐採を手伝い、尾根筋まで運び出し、翌年7月には休憩所まで運び出して皮はぎを行いました。今回は2年生が二つに裁断した木材を運び出し、会員が軽トラで山居川まで運んだのを、3年越しでベンチ用に作り、据え付けました。森の木材を切って運び出し、長い期間をかけてベンチを完成させ、生徒、先生ともども歓声を上げて喜んでいました。この活動は校内で2月14日に発表されました。山居川の散歩コースに設置されたベンチは市民に活用されることでしょう。

シイタケ原木の準備

2月17日(土)の作業では、シイタケの原木づくりを行いました。水道路の上側の伐採した木を原木用の長さに切り、運搬車で休憩所まで運び出す作業でした。天気が良く気候も快適で作業が進みました。



シイタケ原木の準備 (1)



シイタケ原木の準備 (2)

田和山の樹木 第46回 カクレミノ

カクレミノは、関東地方より西の本州から沖縄に分布するウコギ科の常緑樹です。

名の由来は、幼木に見られる3深裂する葉の形が、想像上の宝物の一つである「隠簀」に似ているからと言われています。しかし3深裂した葉(写真左)は、成長するにつれ卵形に変化していきます。葉だけを見ると全く異なる樹木のようになります。

写真右が、成木の葉で卵形になっていますが、一部幼木の面影を残している葉も見ることが出来ます。

ウコギ科の常緑樹のヤツデやアオキとともに日陰に強い樹木であり、田和山では全域に生育しています。日陰に強い植木の代表として、和風庭園(特に茶庭の露地)や

飲食店の軒先、玄関などに多用されています。

山菜として利用されるタラやコシアブラも同じウコギ科の樹木ですが、カクレミノは食べる事が出来ません。(竹下記)



今後の活動予定

3月8日(金) 13:30～、16日(土) 9:00～、22日(金) 13:30～、29日(金) 13:30～
4月5日(金) 13:30～、12日(金) 13:30～、20日(土) 9:00～、26日(金) 13:30～、

